

都市計画道路

大宮岩槻線（大和田工区）

事業計画説明会

さいたま市建設局
土木部道路計画課

(1) さいたま市の都市計画道路整備について

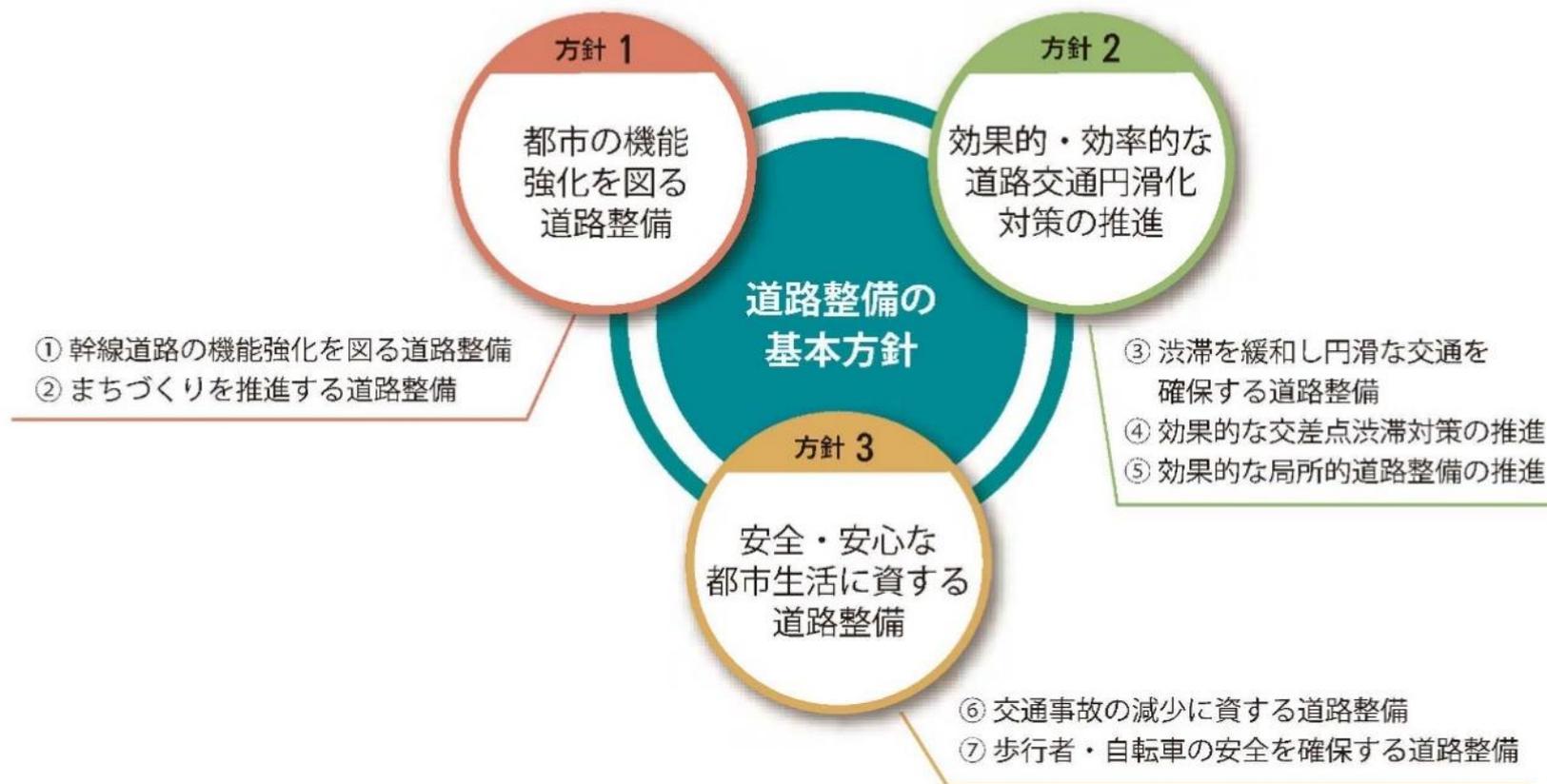
(1) さいたま市の都市計画道路整備について

道路整備の優先順位について

・さいたま市道路整備計画について

→「さいたま市道路整備計画」とは、幹線道路の整備を効率的かつ効果的に推進するため、5年ごとに期間を区切り、優先的に整備する路線を定めたものです。

→さいたま市では、「さいたま市道路整備計画」に基づき、計画的な都市計画道路整備に取り組んでおります。



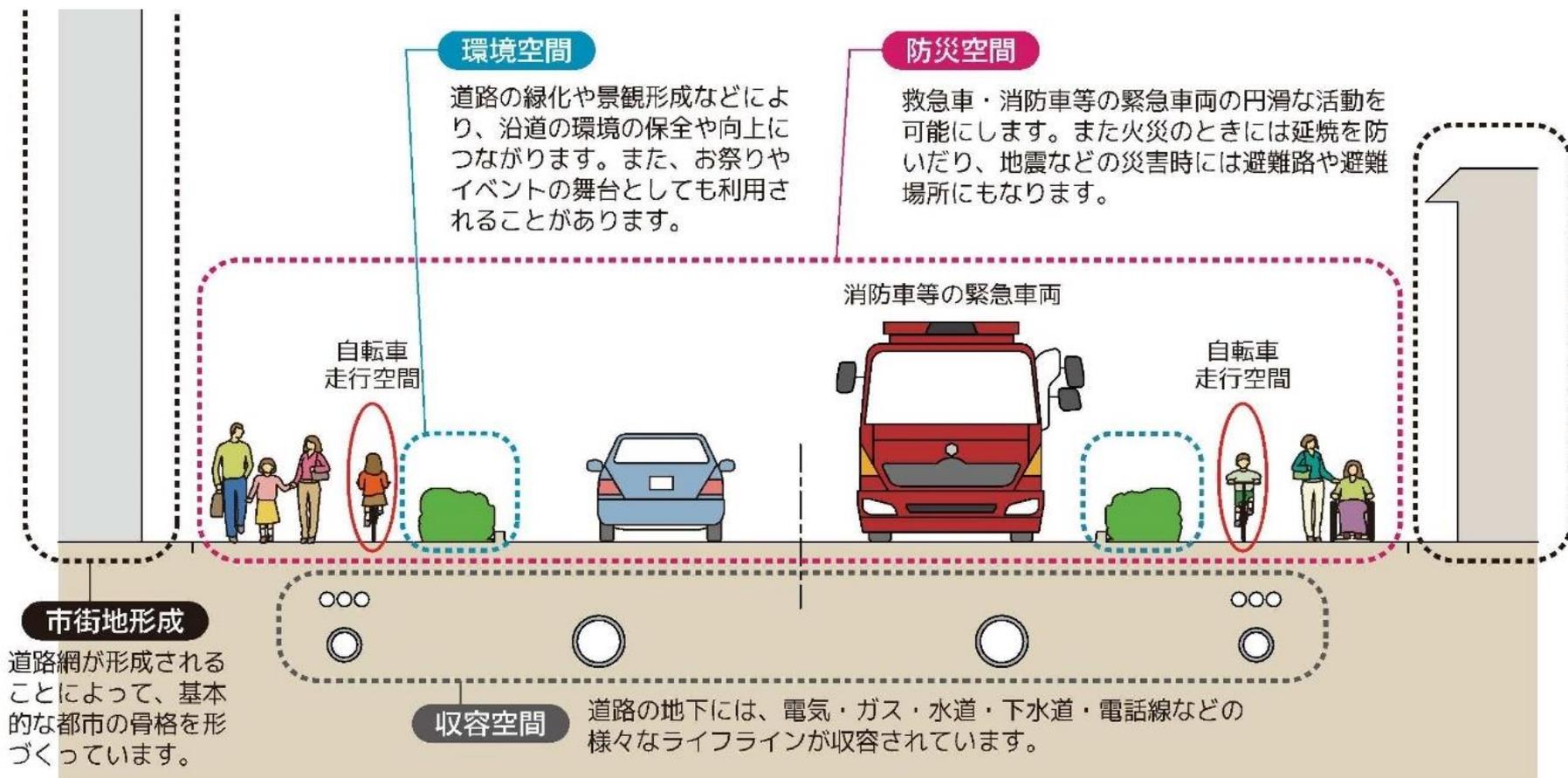
(1) さいたま市の都市計画道路整備について

なぜ道路整備を行うのか

・道路整備の必要性について

→道路は、人や車の移動、物流、災害時の緊急輸送など、活力と魅力あるまちづくりを進めるうえで最も基礎的な社会基盤施設です。

→道路整備は、円滑な交通機能の確保のみならず、良好な市街地形成や大雨の際の雨水の一時貯留など、まちづくりや防災の視点からも必要とされるものです。



(1) さいたま市の都市計画道路整備について

さいたま市の目指す道路網

・さいたま市道路網計画について

- 「さいたま市道路網計画」とは、都市計画の目標と都市づくりの基本戦略を踏まえ、本市が目指す道路網を規定した計画です。
- さいたま市では、「さいたま市道路網計画」に基づき、人口減少、高齢化社会に対応し、低炭素型のコンパクトなまちづくりを実現する効率的な道路ネットワークの構築を目指しています。

さいたま市が目指す将来の道路網



(1) さいたま市の都市計画道路整備について

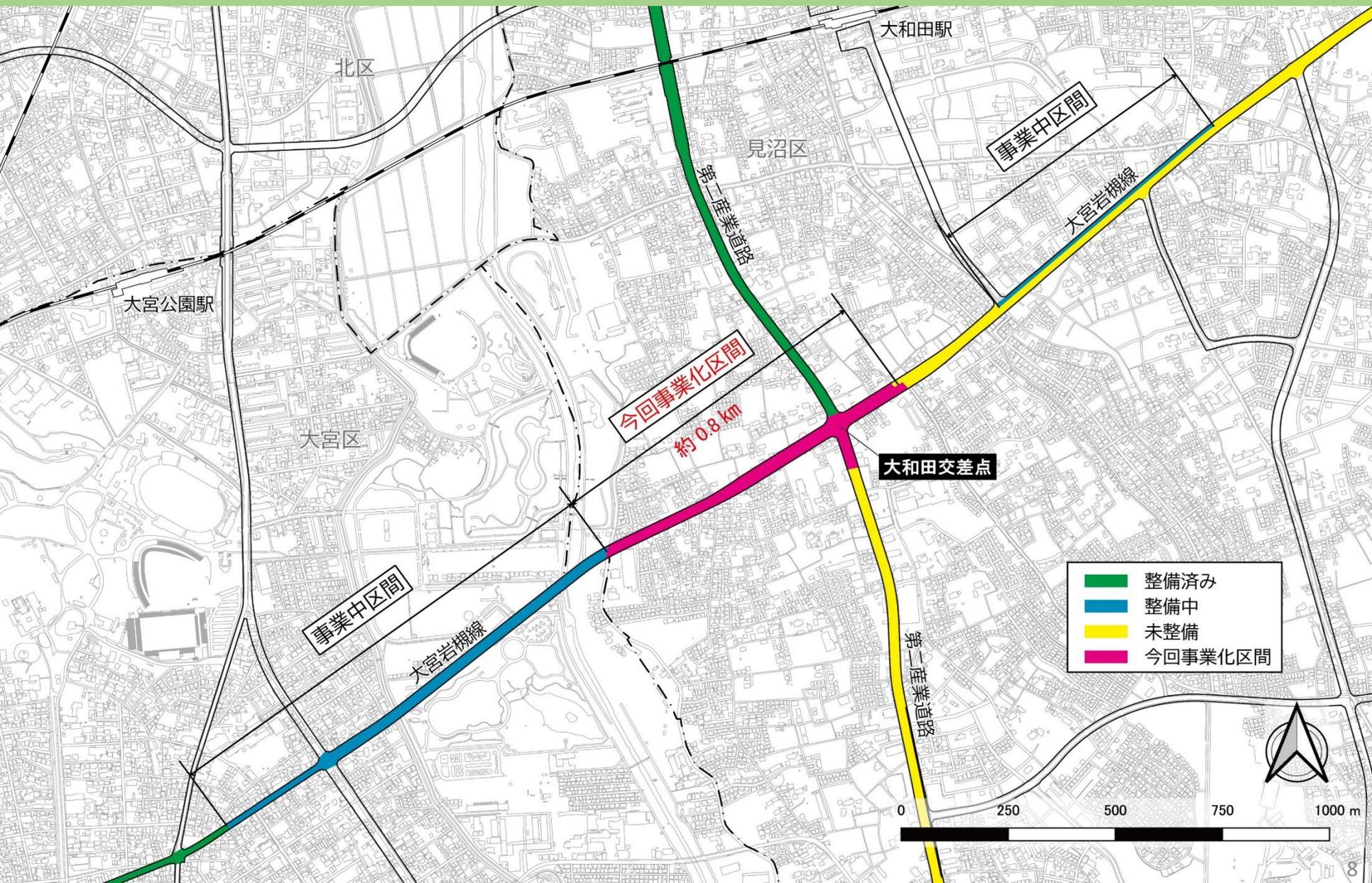
さいたま市道路整備計画（第3期）



(2) 大和田交差点を含む大宮岩槻線の都市計画について

(2) 大宮岩槻線の都市計画について

大宮岩槻線の整備状況



(2) 大宮岩槻線の都市計画について

路線の概要

3・3・100 大宮岩槻線

都市計画決定	建設第1963号 昭和38年8月12日
都市計画変更（最終）	さいたま第843号 平成16年10月26日
計画延長	9,170m
計画幅員	15.0m～25.0m
車線数	2車線・4車線

3・3・9 第二産業道路

都市計画決定	建設第1963号 昭和38年8月12日
都市計画変更（最終）	さいたま第843号 平成16年10月26日
計画延長	13,210m
計画幅員	25.0m
車線数	4車線

(3) 事業の概要について

(3) 事業概要

大宮岩槻線の整備効果

地域の現況

東西方向交通の混雑



交通集中による 交差点渋滞



不十分な歩道整備



大宮岩槻線を
整備することによって

(3) 事業概要

大宮岩槻線の整備効果

整備効果

大和田交差点を中心とする、円滑な自動車走行環境の創出が期待されます。



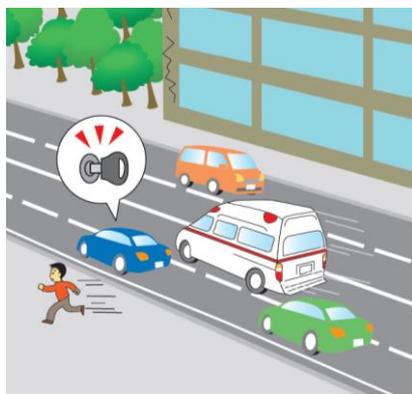
▲ (都) 第二産業道路 (大和田工区)

ゆとりある、安全で快適な歩行者・自転車走行空間を創出します。



▲ (都) 三橋中央通線

防災機能の強化が期待されます。



▲ 関東地方整備局資料「大地震に備えよう」

防災機能強化へ向け4車線道路の整備延長



令和5年度末までに
(2023年度末)

8.0km整備

令和12年度末までに
(2030年度末)

13.0km整備

▲ さいたま市道路整備計画 (第3期)

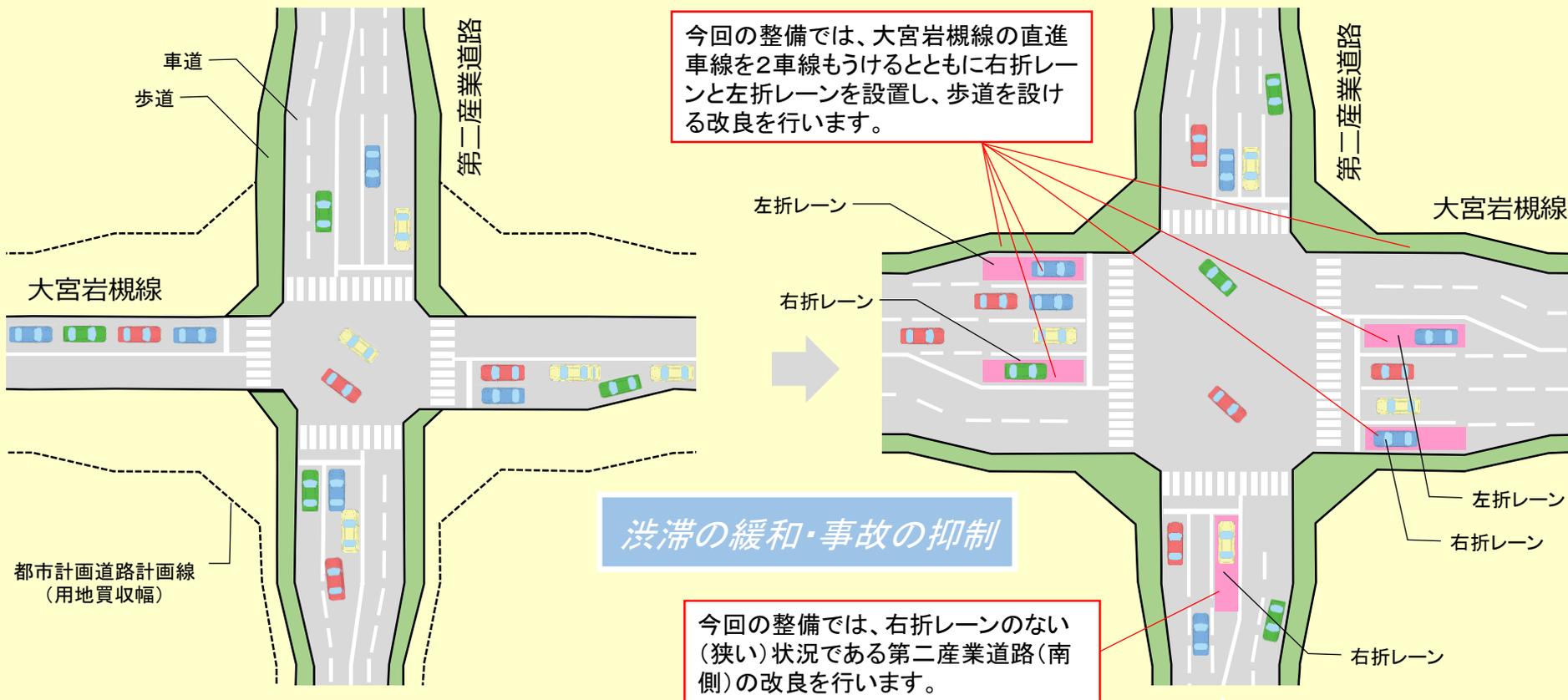
(3) 事業概要

交差点改良の整備イメージ

○渋滞ボトルネック交差点の改良イメージ

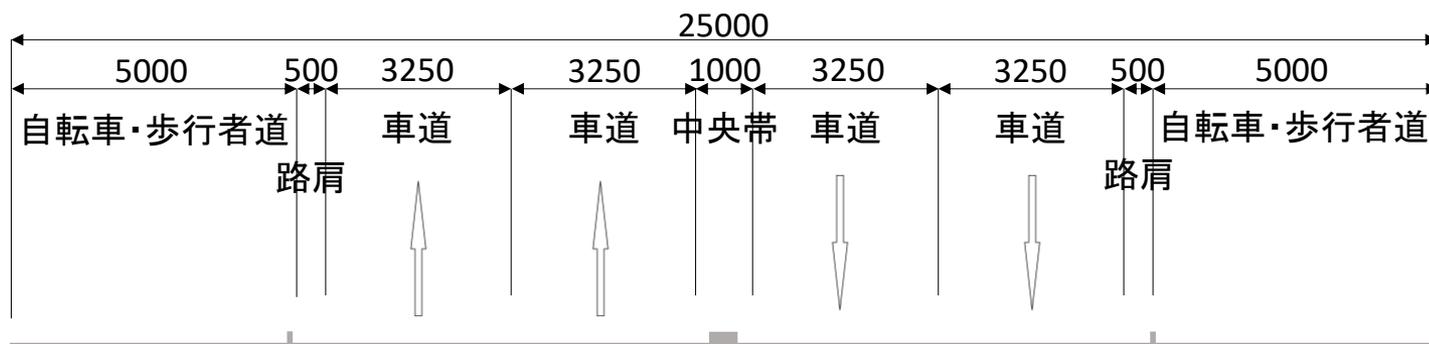
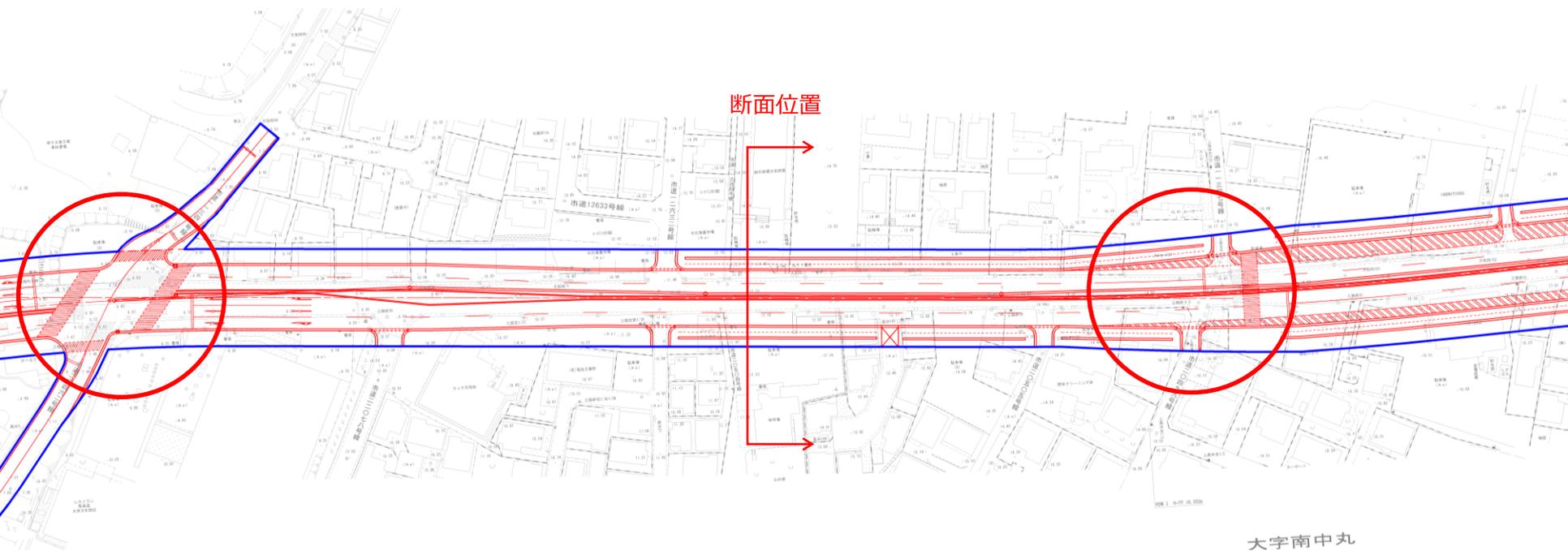
慢性的な渋滞等の緊急性の高い交通課題の解消に向けて、限られた財源の中で即効性の高い事業を進める必要があります。そのため、渋滞の原因となっている、右折レーンのない(狭い)交差点の局所的な整備を、通常路線的整備に先行して実施します。

例) 改良イメージ



(3) 事業概要

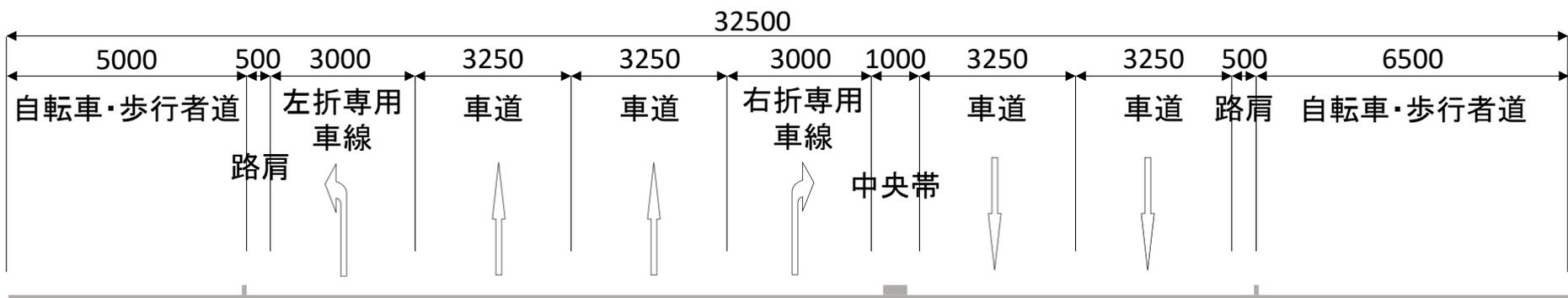
計画平面図 (1)



大宮岩槻線 断面図 (標準部)

(3) 事業概要

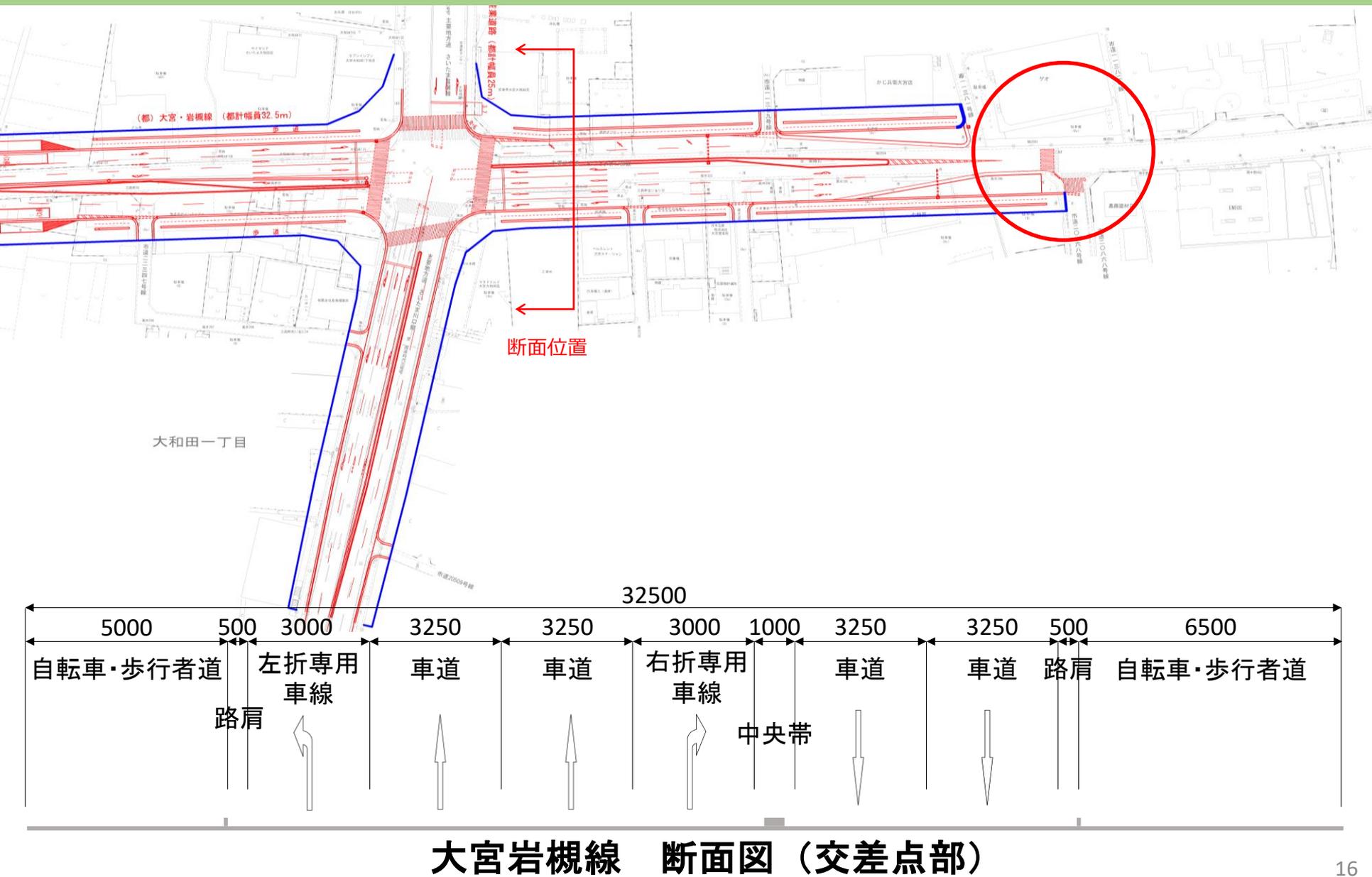
計画平面図 (2)



大宮岩槻線 断面図 (交差点部)

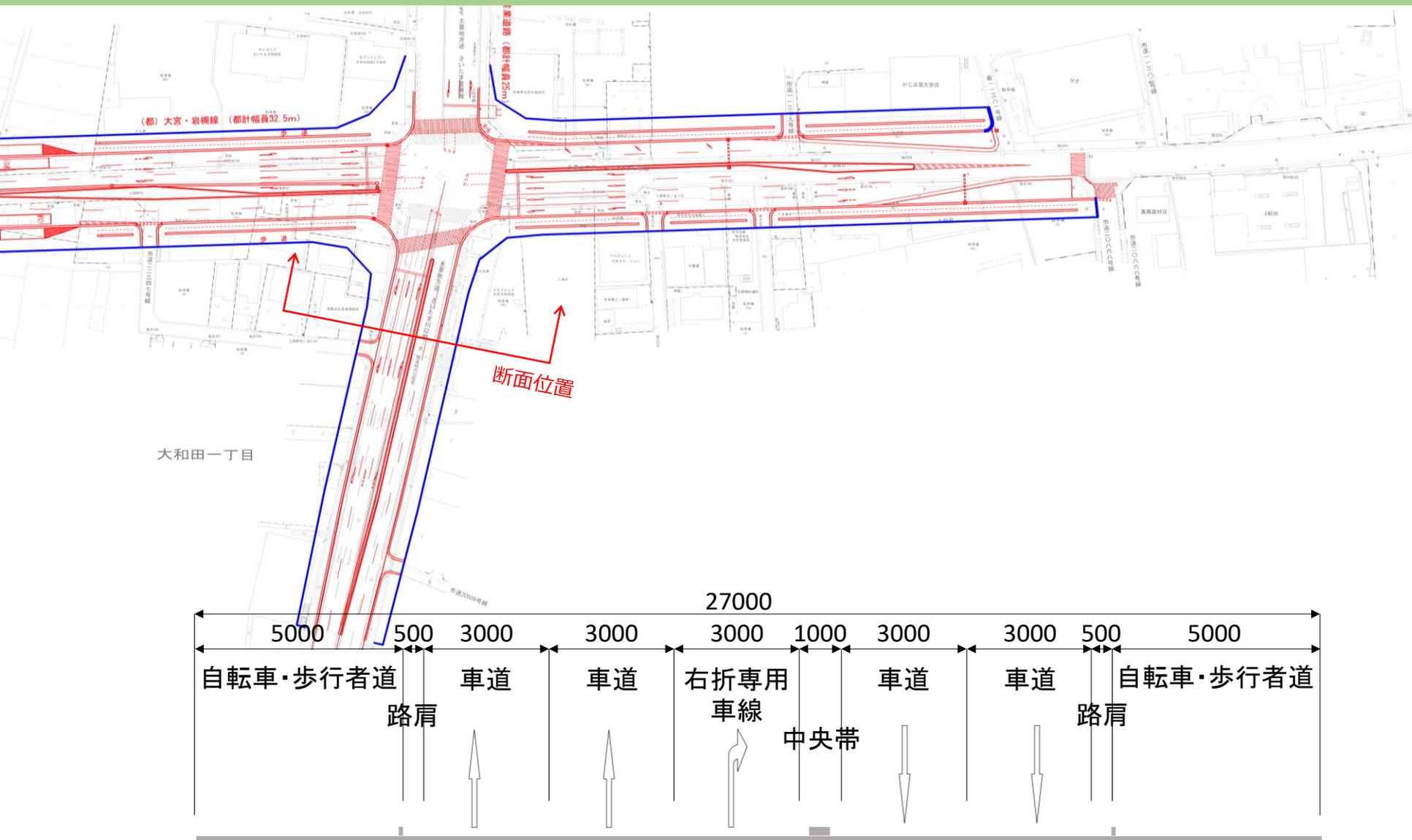
(3) 事業概要

計画平面図 (3)



(3) 事業概要

計画平面図 (3)



第2産業道路 断面図 (南側交差点部)

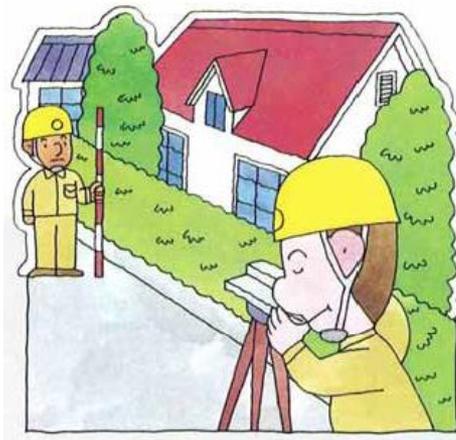
(3) 事業概要

事業の進め方

①事業計画説明会
(令和元年10月)



②用地測量及び詳細設計
(令和2年度～)



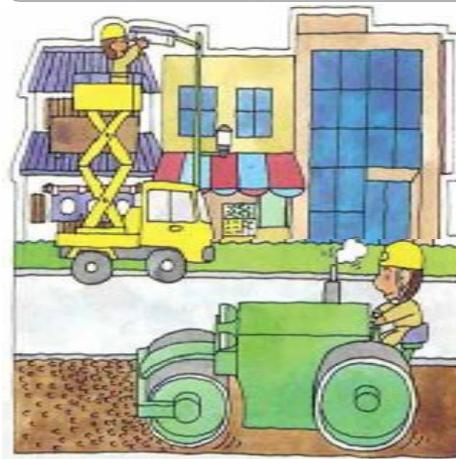
③事業認可取得
(令和3年度)



④用地交渉・買収
(令和3年度～)



⑤工事
(令和6年度～)



事業期間は
令和3年度～9年度
を想定しています。
(7年程度)

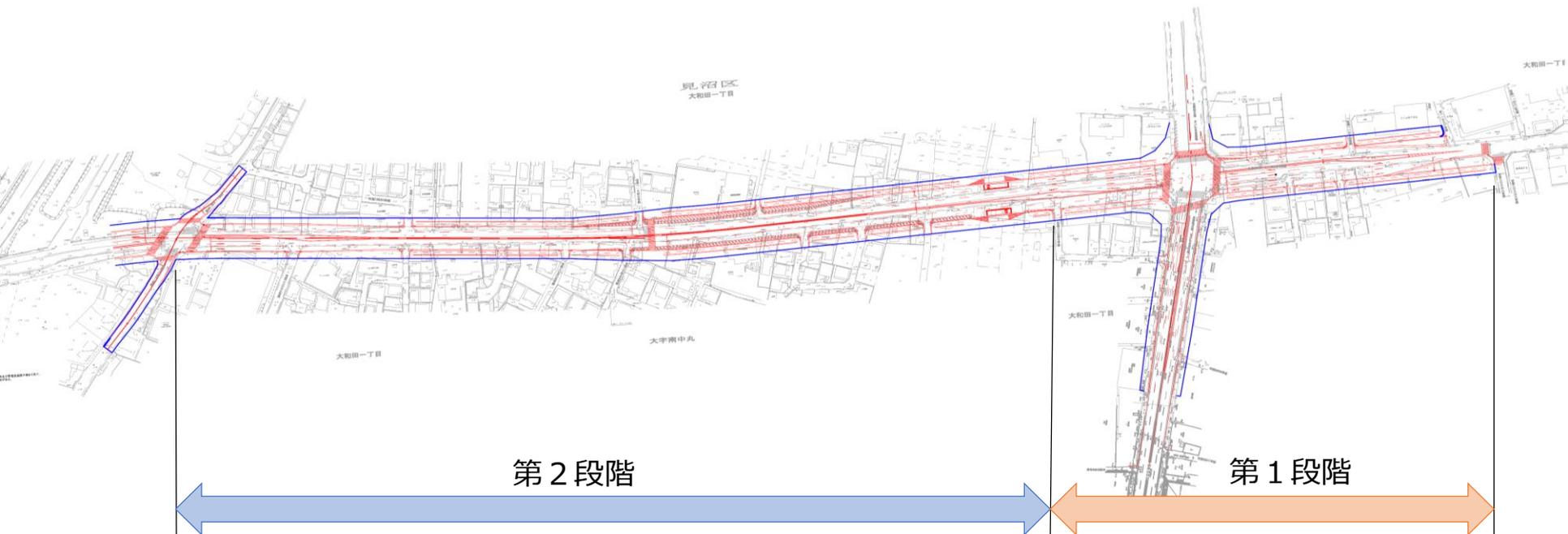
(3) 事業概要

事業スケジュール

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
用地買収	—	—					→	—	—
内容			物件調査 用地買収	物件調査 用地買収	物件調査 用地買収	物件調査 用地買収	用地買収		
工事	—	—	—	—	—				→
内容			事業認可取得			道路整備 交差点整備	道路整備 交差点整備	道路整備	道路整備
その他	事業計画 説明会	用地測量 詳細設計	用地測量						供用開始

(3) 事業概要

大宮岩槻線（大和田工区）整備の進め方（基本方針）



第2段階

- ・市道20463号線～大和田交差点

第1段階

- ・大和田交差点～市道20868号線
- ・第二産業道路

(3) 事業概要

環境の現況<事業化区間周辺の大気質濃度>【環境予測】

一般環境大気測定局の測定結果（平成30年度調査）
 【大宮測定局（大宮区大門町3-3 大宮小学校内）】

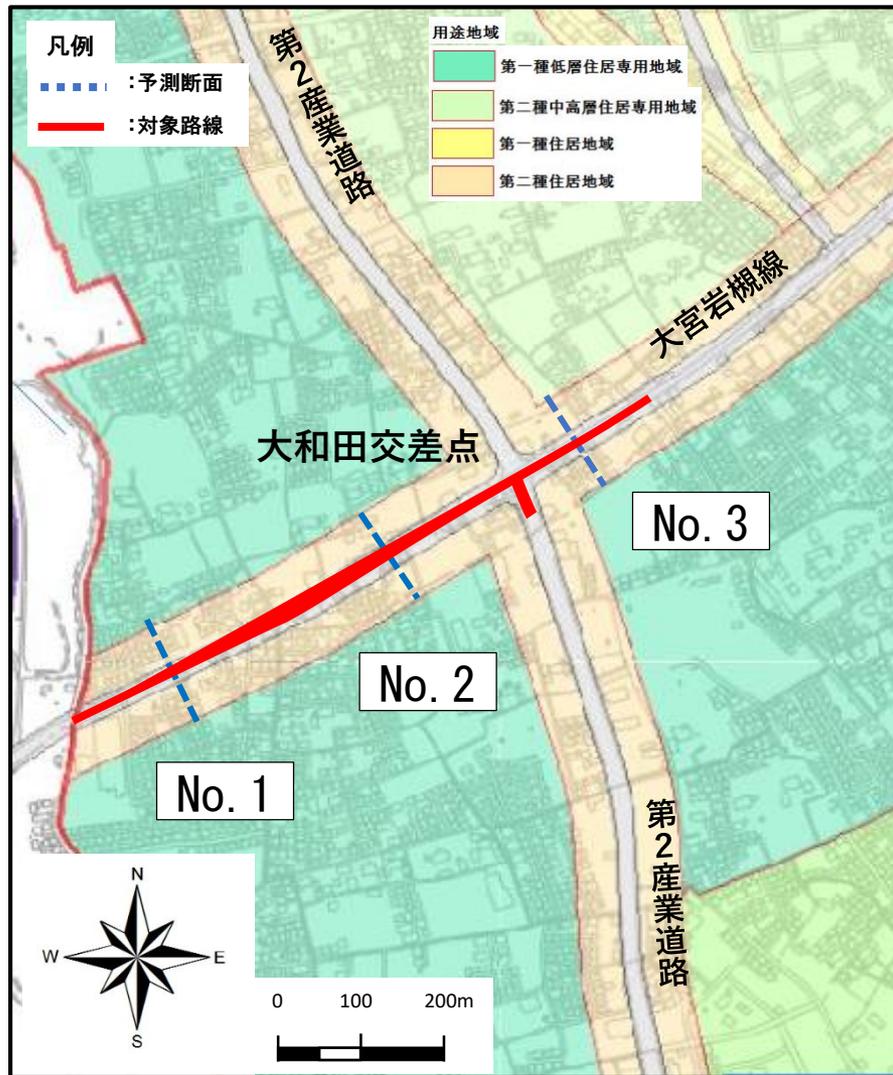
大気汚染物質	基準値	現況値	評価
二酸化窒素 (ppm)	0.06	0.014	○
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.10	0.016	○



(3) 事業概要

将来の予測<道路脇の大気質濃度（二酸化窒素）>【環境予測】

単位：ppm

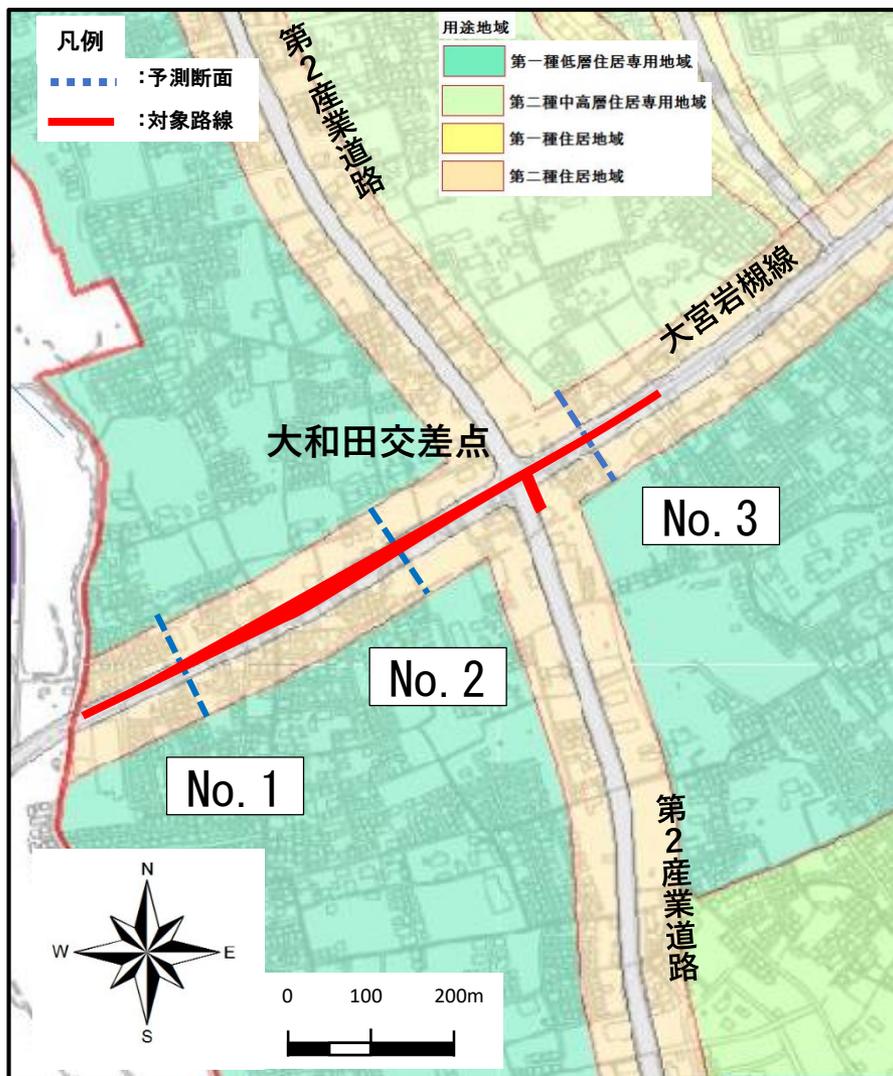


予測断面 No	将来交通量による二酸化窒素予測値				基準値	評価	
	測点別予測増加量	予測増加最大値	現況値	予測値			
1	北側	0.0008	0.0009	0.014	0.0149	0.06	○
	南側	0.0009					
2	北側	0.0005	0.0009	0.014	0.0149	0.06	○
	南側	0.0006					
3	北側	0.0004	0.0009	0.014	0.0149	0.06	○
	南側	0.0005					

(3) 事業概要

将来の予測<道路脇の大気質濃度（浮遊粒子状物質）>【環境予測】

単位：mg/m³

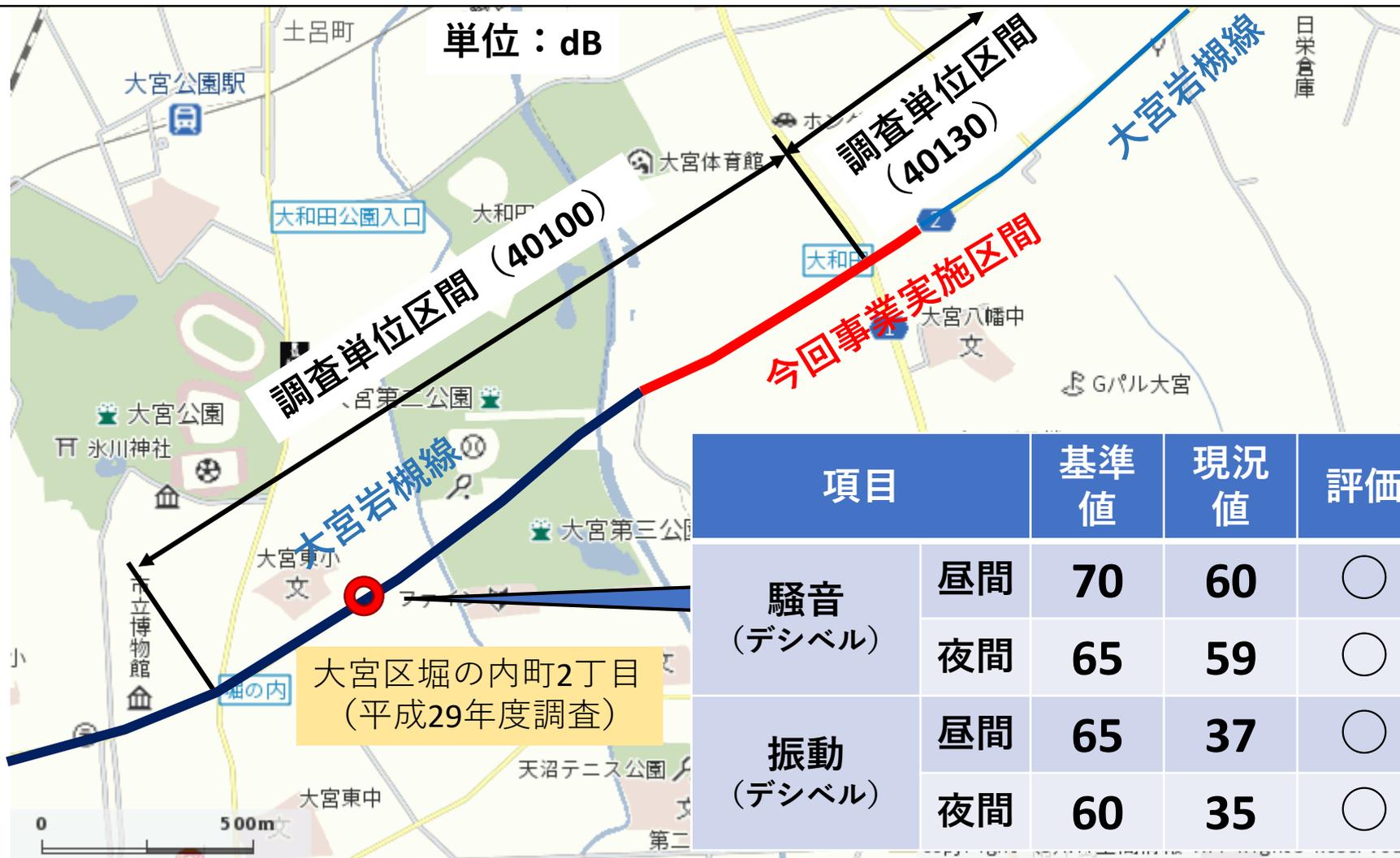


予測断面 No	将来交通量による浮遊粒子状物質予測値				基準値	評価	
	測点別予測増加量	予測増加量最大値	現況値	予測値			
1	北側	0.00006	0.00007	0.016	0.01607	0.10	○
	南側	0.00007					
2	北側	0.00004	0.00007	0.016	0.01607	0.10	○
	南側	0.00004					
3	北側	0.00003	0.00004	0.016	0.01607	0.10	○
	南側	0.00004					

(3) 事業概要

環境の現況<道路のそばの騒音・振動>【環境予測】

騒音の測定結果（平成29年度調査）
【さいたま春日部線】

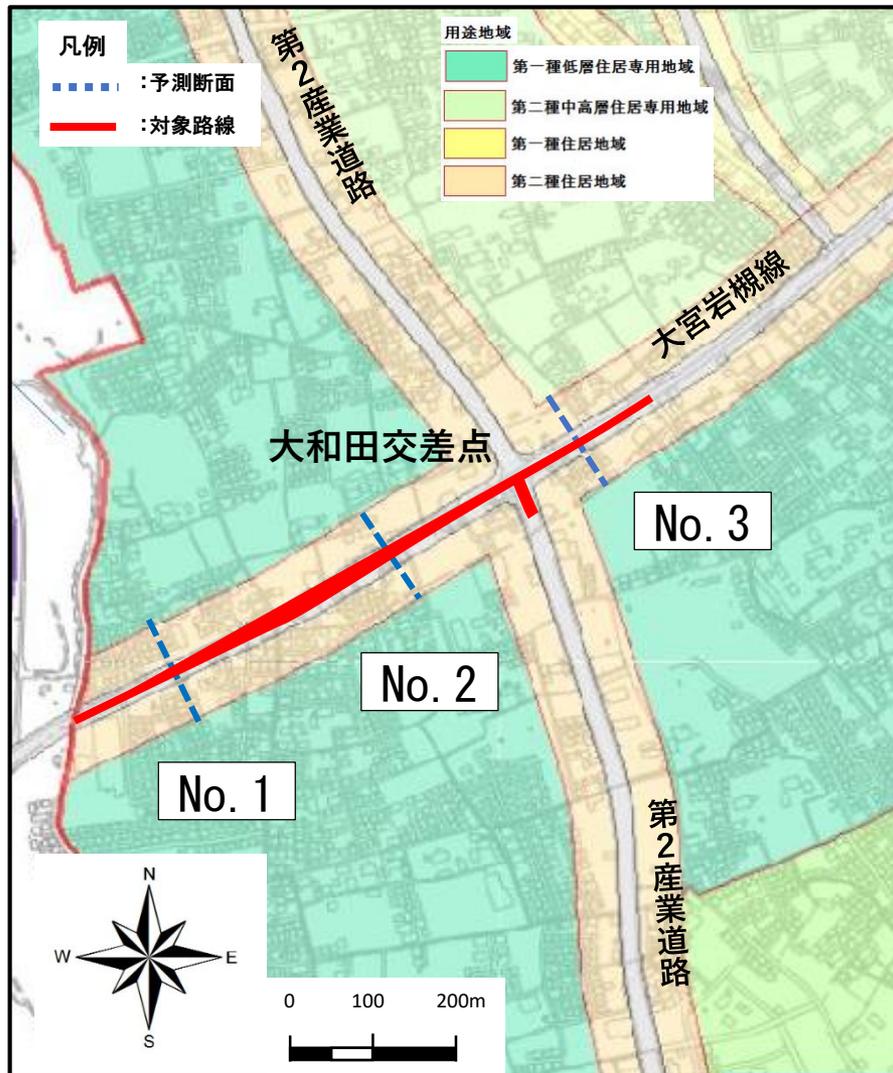


項目		基準値	現況値	評価
騒音 (デシベル)	昼間	70	60	○
	夜間	65	59	○
振動 (デシベル)	昼間	65	37	○
	夜間	60	35	○

(3) 事業概要

将来の予測<道路脇の騒音>【環境予測】

単位：dB

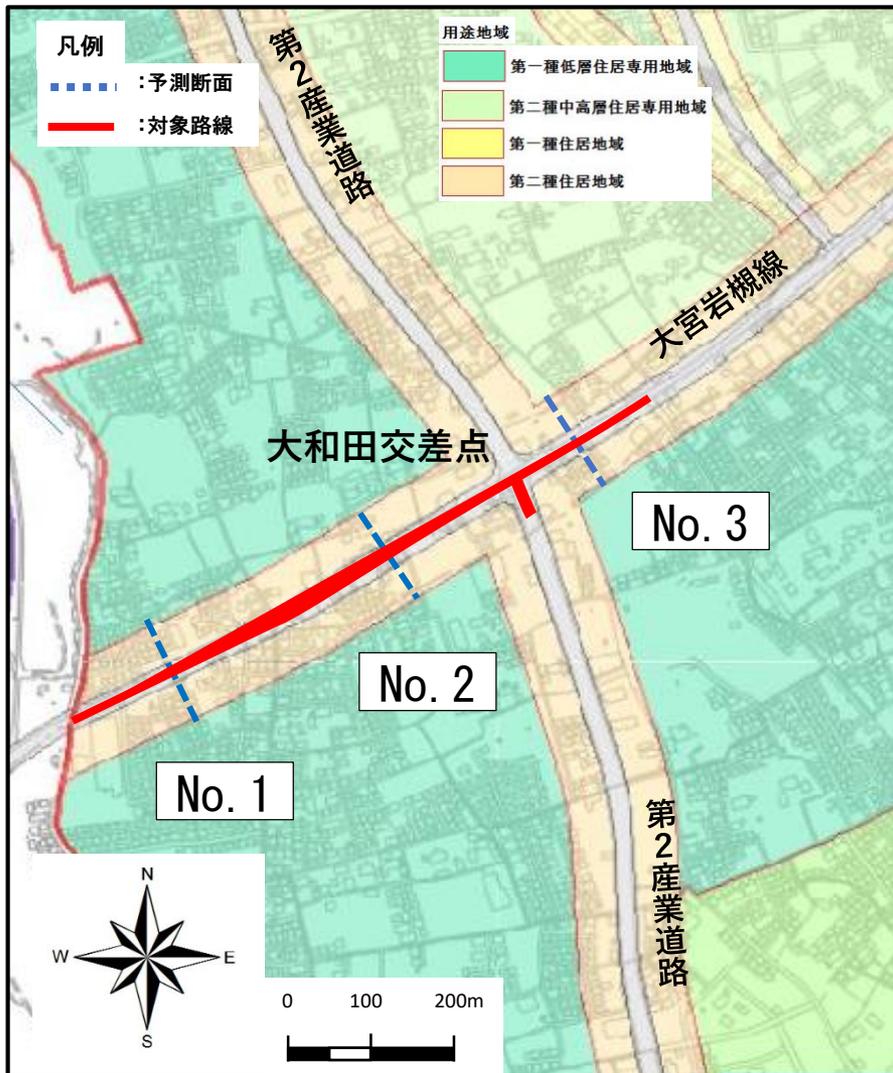


予測断面		将来交通量による騒音予測値【昼間】			将来交通量による騒音予測値【夜間】			
		昼間	最大値	基準値	評価	夜間	最大値	基準値
No.1	北側	66	66	70	○	62	65	○
	南側	66				62		
No.2	北側	65	66	70	○	61	65	○
	南側	65				61		
No.3	北側	65	65	70	○	60	65	○
	南側	65				60		

(3) 事業概要

将来の予測<道路脇の振動>【環境予測】

単位：dB



予測断面		将来交通量による振動予測値【昼間】			将来交通量による振動予測値【夜間】										
		昼間	最大値	基準値	評価	夜間	最大値	基準値	評価						
No.1	北側	53	54	65	○	49	50	60	○						
	南側	53				49									
No.2	北側	53				54				65	○	48	50	60	○
	南側	53										48			
No.3	北側	54	54	65	○		49	50	60			○			
	南側	54					50								

(3) 事業概要

予測結果の評価<環境基準との比較> (大気質、騒音、振動) 【環境予測】

大気質濃度				騒音 (dB)			振動 (dB)		
物質	予測値	基準値	評価	予測値	基準値	評価	予測値	基準値	評価
二酸化窒素 (ppm)	0.0149	0.06	○	【昼間】 66	【昼間】 70	○	【昼間】 54	【昼間】 65	○
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.01607	0.10	○	【夜間】 62	【夜間】 65	○	【夜間】 50	【夜間】 60	○

(4) 用地測量について

(4) 用地測量について

用地測量における立会について

例：Eさん宅の用地測量を行う場合

